

FIACグループ行動規範

当グループは、CSR経営の推進、ミッション・ビジョンを実現するために、全ての役員および従業員が遵守すべき行動の指針を10項目で示した行動規範を策定しています。

(1)安全・安心の追求

安全・安心の確保を最優先に、空港を訪れるすべての皆様に笑顔と満足を提供する空港を目指します。

(2)法令や社会的規範の遵守

法令や社会的規範を正しく理解し、これを遵守します。また、法令や社会的規範に反する行為には厳しい姿勢で臨みます。

(3)誠実で公正な事業活動

公正、透明、自由な競争や適正な取引を行うとともに、政治、行政との健全な関係を保ち、誠実かつ公正な事業活動を行います。また、国際的な事業活動においては、国際ルールを遵守し、関係国の文化や慣習を尊重します。

(4)地域社会への貢献

事業活動や社会貢献活動を通じて、空港周辺をはじめとした地域社会との協調に努めるとともに、地域と空港の持続的な成長に貢献します。

(5)環境問題への取り組み

環境問題の重要性を認識して、より良い地球環境の実現と継承のため、環境負荷低減など、エコエアポートの実現に向けて取り組みます。

(6)情報の公開および適切な取扱い

株主をはじめ広く社会とのコミュニケーションを図り、必要な情報を適切に開示します。お客さまに関する情報は適切に管理します。また、ソーシャルメディア等による個人としての情報発信においても、その責任や影響力の大きさを十分に認識し、適切に行います。

(7)人権の尊重と健全な職場環境

すべての人々の人権を尊重します。また、社内コミュニケーションを推進して、互いに信頼できる働きがいのある健全な職場環境をつくります。また、各種ハラスメントには厳しい姿勢で臨みます。

(8)危機管理の徹底

市民生活や企業活動の脅威となる自然災害やテロ、サイバー攻撃など様々な危機に備え、危機管理を徹底します。

(9)反社会的勢力に対する姿勢

市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体には、毅然とした態度で対応し、不当な利益の要求や脅迫には応じません。

(10)コンプライアンス体制の推進・改善

FIACグループの全ての役員および従業員は、本指針に基づき、常に自らを律するとともに、コンプライアンス体制の推進・改善に努めます。